

ほほえみ通信

グループホーム くりの

第27号

奈良郡瀬水町米永181-1 平成25年 4月発行



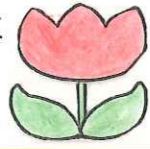
ホームでの日常



何の野菜が育つか楽しみです。



基本理念
このホームが あなたにとって
最高の我が家となりますように
私たちがあなたにとって
真の家族となれますように



活動目標
今日も一日 笑顔で
ありがとうの心が通い合う
地域社会の人々と共に
楽しい暮らしを目指します



みんなで花見に出かけました。
丸池公園 三日月池



天気の良い日にみんなで
お茶会しました。



さあ、みんなで体操しましょう。
いち、にのさん!!



2月誕生日



一緒に何を歌うなあ...



宗 キエ様(91歳) 益田 ミドリ様(89歳) 前原 ミサエ様(82歳)

お誕生日(祝)おめでとうございます。

3月誕生日



林 ツリエ様(94歳) 西 千子様(91歳) 牛踏 千子様(86歳)



田口 ツチ子様(74歳) 山口 香代子様(82歳)



これからも楽しく過ごしましょう

「グループホームくりの」に勤めて10ヶ月を過ぎました。働かせて頂き毎日が勉強です。朝「おはようございます」と挨拶すると必ず、あるご利用者様は「おはようございます。今日も一日よろしくお祈りします。」と、いつも笑顔で言われます。私はその言葉と笑顔で「よし、今日も一日頑張るぞ」と力が湧いてきます。また、帰りには「今日はありがとうございました。また明日来ますか?気をつけて帰りなさいよ。私はあなた達の笑顔が本当に大好きです。すごく幸せを感じます。」と言われます。仕事として働かせて頂いているのに、いつも感謝の言葉を口にされる利用者様にほんとうに頭の下がる思いです。人生の先輩として、日常の雑談の中にもいろいろ深い勉強をさせて頂き、その度にまだまだ未熟な自分に気づかされます。いろいろな経験を積み、1人の人間としてより良く成長して行くことが利用者の方々に応えていくことだと思います。

濱田 美佳

スタッフの一言

ホームに働かせて頂き、もう早いもので2年が過ぎました。大人数の施設からの再就職で、少人数で1人1人の生活の流れを大切にゆっくりと流れるグループホームでの仕事は、最初は利用者様の名前、介助の仕方、声掛け等とまどいました。そんな中、利用者様の屈託のない笑顔に引き込まれて私自身も笑顔でお手伝い出来るようになりました。いつも利用者様は人生の先輩だから敬語で接するように言われておりますが、つい鹿児島弁で対応する私ですが、敬語になっているかなと思いつつながら入浴介助中やソファの横に座って何うボツリボツリと話される、昔話の内容は御自身の実体験である為、内容も奥深く、その度に感動して、色々な事を学ばせて頂いています。その中で利用者様の過ごして来られた人生や、お気持ちを大切に感じながら人生の先輩方に敬意をもって、これからは本当に楽しく生活して頂けるようにお手伝いさせて頂きたいと思っています。

有馬 啓子